



2026年2月2日

各 位

会 社 名 マクニカホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 原 一将  
(コード番号: 3132 東証プライム)  
問合せ先 取締役 大河原 誠  
(TEL 045-470-8980)

## 2026年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2025年5月7日に公表いたしました2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）の通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 2026年3月期通期連結業績予想の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 1,050,000	百万円 42,000	百万円 38,500	百万円 27,000	円 錢 151.33
今回発表予想（B）	1,200,000	40,000	36,000	27,000	151.26
増減額（B-A）	150,000	△2,000	△2,500	-	-
増減率（%）	14.3%	△4.8%	△6.5%	-	-
（ご参考）前期実績（2025年3月期）	1,034,180	39,649	37,318	25,279	140.93

（注）1株当たり当期純利益は、前回発表予想（A）においては2025年3月末の自己株式（657,485株）を除いた発行済株式総数、今回発表予想（B）は期中平均自己株式（568,443株）を除いた発行済株式総数により、それぞれ計算しております。

### 2. 修正の理由

2026年3月期通期業績につきまして、売上高は、集積回路及び電子デバイスその他事業において、AIサーバー向けに国内外で需要が増加したことに加え、海外市場では新たな商流獲得が進んでいます。サイバーセキュリティ及びその他ITソリューション事業では、国内外でエンドポイントセキュリティ関連商品が引き続き堅調に推移するため、前回発表予想を上回ると予想しています。

利益面につきましては、新規事業として取り組んでおります、自動運転バスのビジネスにおいて、実証実験の件数は増加しているものの、安全面などを考慮する項目が増加するなど定常運行までのプロセスの長期化により、販売台数が期初想定よりも減少する影響を受け、営業利益、経常利益を上記のとおり前回発表予想から下方修正することいたしました。一方、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、投資有価証券売却益等を見込んでおり、前回発表予想から変更はございません。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上